

《第99回》楠6町内子ども会（22）「第1回廃品回収」 育成会会長 石川裕美、庄島彩華

令和6年5月26日(日)に希望ヶ丘中央公園で、今年度第1回目の廃品回収を行いました。

今年度になり少ないメンバーでの活動でしたが、自治会の方にも沢山お手伝いして頂き、トラックいっぱいの回収物になりました。

子ども達は慣れた様子で、段ボールを運んだり、空き缶を袋に入れたり、テキパキ動いてる姿が見れました。小学生の頑張る姿を見て、未就学児の子も真似して運んでる姿が微笑ましく思いました。

沢山の回収物を出して下さった地域のみなさんのお陰で、私達はこうやって回収する事で、どんな物にリサイクル出来るかな?などと考える事が出来ます。ゴミの出し方など意識も変わってくるのではないのでしょうか。そして、回収で得たお金で子ども会でも活動する事が出来ます。

暑い中子どもも大人も頑張りました!! トラックいっぱい集まったのを見て、みんなで「頑張ったね～、沢山だね!」と笑顔になりました。



幼児も手伝っています。



ご協力有り難うございました。お陰でこんなにたくさん集まりました。

《事務局から》

事務局長 白石 和典

- ① 早速の活動報告ありがとうございました。暑い中での活動は本当にお疲れ様でした。今年は会員も少ない中に、トラックが回収物いっぱいになっていることに先ず驚きました。車から回収物を降ろす写真を見て分かりますが、天井まで届くようにいっぱい集まっています。幼児まで重い本を抱えて運んでくれています。本当に微笑ましい光景です。
- ② 地域の方が積極的に回収物を出されることでこのようにたくさん集まり、また、自治会の方もたくさん協力しておられます。素晴らしい地域ですね。子ども会が定期的に回収活動をされるので、子どもたちも地域の人もりサイクルに対する意識が高いのでしょうか。
- ③ 楠6町内子ども会の益々のご活躍と子ども会の健やかな成長を祈念いたします。